

# 富岡甘楽周辺の森林におけるカタツムリ調査

高崎北高等学校 吉田 惇

## 1. はじめに

私はもともとカタツムリについての知識がなかったが、生物への興味があった。そこで、今回は、カタツムリの種類や生態を知りたいと思い、今回の高校生学芸員としての活動に参加した。今回は、富岡甘楽周辺の森林におけるカタツムリについて調査を行った。理由としては、森林は普段あまり立ち入ることのない場所であり、また、生物にとって都合の良い環境であるため、さまざまな種類のカタツムリがいるのではないかと考えたからである。

## 2. 調査方法

### (1) フィールドワーク

調査場所 ①富岡市上黒岩、黒岩 2022年8月22日(図1)

②甘楽町秋畑 2022年12月17日(図2)

③富岡市南後箇、甘楽町国峰 2023年1月6日(図3)

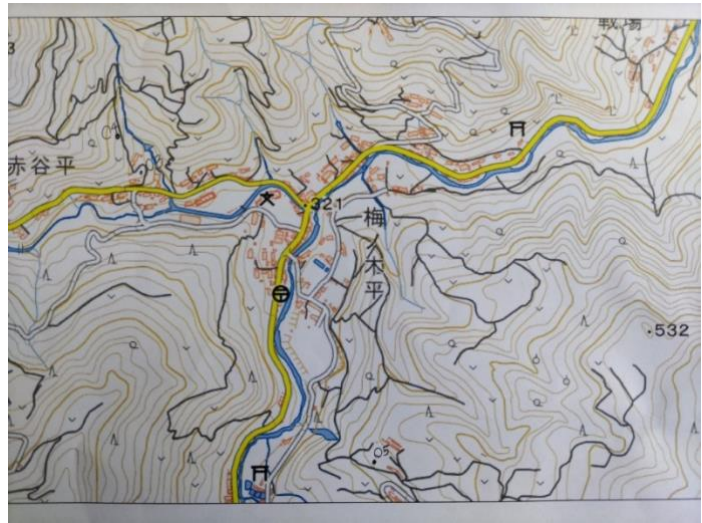
カタツムリの発見場所を図1～3で示した。

### (2) 採集したカタツムリの標本化

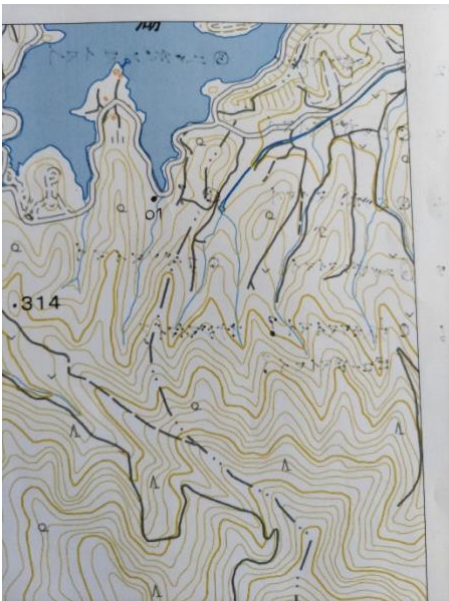
・カタツムリの殻を煮沸することで殺虫・殺菌をし、その後殻を水でゆすぎ、殻の外側と内側の汚れを取り除く。過去の文献や図鑑を使って採集した殻と見比べ、名前を決める。



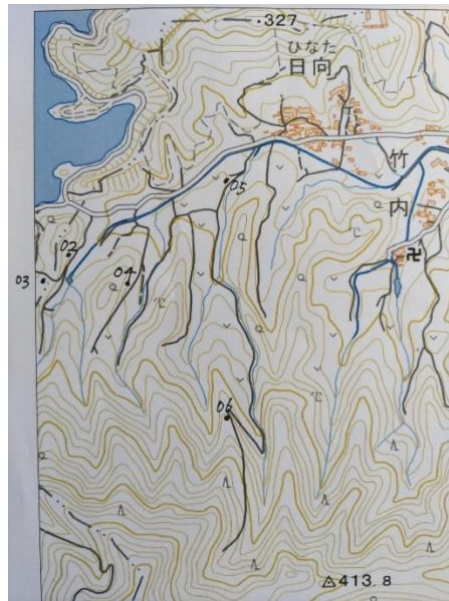
(図1)富岡市上黒岩、黒岩



(図2)甘楽町秋畑



(図3)富岡市南後箇、甘楽町国峰



・国土地理院地図を使用

### 3. 調査結果

- ① 富岡甘楽周辺の森林では、今回8種類のカタツムリの生息が確認された。
- ② 今回調査した地域ではニッポンマイマイ(図4)が多く生息していた。
- ③ 針葉樹(スギ)の周りではカタツムリがほとんど見つからなかった。

今回採集したカタツムリ

・富岡市上黒岩、黒岩… ニッポンマイマイ(01 02 03 05 06 07 08) オナジマイマイ(01

03) エゾコハクガイ(04)

・甘楽町秋畑… ニッポンマイマイ(01 03 05) オオケマイマイ(01) カドコオオベソ

マイマイ(02) ヒダリマキマイマイ(03 04) ウスカワマイマイ(04 05)

・富岡市南後箇、甘楽町国峰…ニッポンマイマイ(01 02 03 04 05) コベソマイマイ(05)

オナジマイマイ(06)



図4 ニッポンマイマイ

#### 4. 考察

今回の調査では、多くの種類のカタツムリを発見することができた。その中でもニッポンマイマイが最も多く見付き、どの地域でも発見されたため、他の種と比べて広く分布していることが分かった。それから、針葉樹の周りではカタツムリがほとんど見つからなかったことから、カタツムリはスギなどの針葉樹を嫌うようである。また、過去にこの地域で採集されたキセルガイの仲間は発見できなかった。

環境の変化などがあるかもしれないと考えた。

調査では富岡甘楽周辺の自然に触れた。富岡甘楽周辺には多くの自然が存在しているため、今回の調査で発見された種類以外にも多くの種類のカタツムリが生息しているのではないかと考えられる。

・参考文献

東正雄(1995):原色日本陸産貝類図鑑. 保育社

白倉紬・中野優香(2014):富岡・甘楽地域の陸貝採集結果. 群馬県立自然史博物館.

2013 年度高校生学芸員研究報告書

武田晋一・西孝浩(2015):カタツムリハンドブック.文一総合出版



